

# 「安全データシート」の見える化による労働災害予防

安全データシートの中身が分かりにくく、取り扱い時の注意事項や、応急処置方法が不透明であり、労災時の危険性が高い



## 【対策後】

安全データシートの内容を分かりやすくまとめ、A3用紙4枚分の大きさにし、すぐに目に入る位置に掲示した。容器から持ち出す際、掲示を確認することによって、今取り扱う油類や薬品にどんな危険性があるのかを理解した上で使用する事ができ、労働災害防止や災害時に適切な応急処置が可能となった。